

# 京王井の頭線渋谷駅過走防止装置調査

取付 5.5 m  
 時素 1 秒  
 地上子有効長 0.5 m  
 非常減速定数 28.57143 = 20 / 0.7 = ATS-S電車非常制動基準  
 ピッチ = 41 0.609756 m/本

超低速衝突は有り得る！  
安全性にはあまり問題ない。

地上子	設置位置			照査速度	停止限界速度		[s]空走時間
	枕木位置	(間隔)	m		2	1	
車止	0.00	—	0.0	—	—	—	車止め
#0	10.00	10.00	6.1	0.0	1.0	1.8	#0:絶対停止
#15	12.00	2.00	7.3	3.1	2.8	4.3	#15
#14	14.25	2.25	8.7	3.7	4.5	6.4	#14
停目	15.75	1.50	9.6	—	5.5	7.6	停目
#13	16.75	1.00	10.2	4.8	6.1	8.3	#13
#12	19.75	3.00	12.0	8.1	7.9	10.3	#12
#11	24.25	4.50	14.8	9.2	10.2	12.8	#11:5km/h看板
#10	29.25	5.00	17.8	10.3	12.4	15.2	#10
#9	34.75	5.50	21.2	11.4	14.7	17.6	#9:
#8	40.75	6.00	24.8	13.6	16.9	19.9	#8
#7	47.75	7.00	29.1	18.0	19.2	22.3	#7:10km/h看板
#6	56.75	9.00	34.6	19.1	22.0	25.1	#6
#5	66.25	9.50	40.4	20.2	24.6	27.9	#5:15km/h看板
#4	76.25	10.00	46.5	20.7	27.2	30.5	#4
#3	86.50	10.25	52.7	24.5	29.7	33.0	#3
#2	98.50	12.00	60.1	26.7	32.3	35.7	#2:20km/h看板
#1	111.50	13.00	68.0	—	35.1	38.5	#1:23km/h看板

照査速度 = (地上子うちのり) / 時素 × 3.6 [km/h] として計算  
地上子うちのり = 地上子中心設置間隔 - 地上子有効長

枕木ピッチは不詳につき、JRに準じて 25mで41本と仮定

安全性には問題ないが、衝突する！  
車上子取付位置のため、実質過走余裕が60cmしかないためだが、  
加速しなければ2km/h程度の衝突速度。

照査速度看板位置不適。実動作の後端設置が望ましい